

最低賃金時給1,000円突破へ！ 地方審議の議論に期待！

連合北海道最賃対策委員会を開催

連合北海道は7月29日、第2回最賃対策委員会(森下委員長/連合北海道副会長)を開催し、中央最低賃金審議会ですとめられた目安額50円の引き上げ(全国平均1,054円)について報告し、北海道地方最低賃金審議会にむけた連合北海道の取り組みについて確認しました。

最低賃金をめぐる情勢

北海道の最低賃金は昨年度の審議会答申において、40円増の960円となった。依然として、北海道全体が最低賃金に張り付く形での低賃金構造にある現実と、最低賃金引き上げの取り組みが道内経済の底上げ、セーフティネットの役割として非常に重要であることが確認できる。

政府は全国加重平均1,000円達成後の新たな中期目標として「2030年代半ばまでに全国平均が1,500円となることをめざす」とし、より速い達成をめざすとしているが、本来あるべき最低賃金の水準のあり方を議論する新たなステ

最低賃金の大幅引き上げと早期発効を！

北海道の連合リビングウェイジ1,080円の達成はもとより早期の時給1,200円にむけて、経済活性化施策の展開、道民所得の底上げのための最低賃金引き上げ、雇用政策の強力な展開を図られるよう取り組みを強化するとしました。

連合北海道は、最低賃金法の改正主旨にある「健康で文化的な生活」が実現できる地域最賃レベルを実現するため、大幅な引き上げを求め、設定する最低賃金は、北海道の連合リビングウェイジ1,080円や、経験豊富な労働者の時間額が、道内高卒初任給(時間額1,139円)を下回らない水準の確保を求めながら、当面の目標額を時給1,200円とするが、今年度の北海道最低賃金改定目標額は、中賃目安+αとした。また、10月1日の早期発効をめざし(答申期限8月5日)、精力的に審議を進めるよう求めるとしました。

はたらく者の政策実現は、連合運動の両輪 要求と提言の取り組み加速

来年度予算編成に向け、政府や北海道に対する「要求と提言」の取り組みが進められていきます。連合北海道は7月24日第3回政策委員会を開催し、7月18日に実施した政府予算に対する中央要求行動について報告がありました。

課題の要望化に向けて、アンケートを実施するなどの取り組みを進め、この日の政策委員会でも、地域経済を支える良質な雇用創出と定着、生活を支える地域公共交通の確保など176項目の要望事項を取りまとめたところ。今後は、8月に道に対し「要求と提言」の提出を行い、10月には対道交渉を行う予定です。

札幌地区連合も始動！

札幌地区連合も7月5日(金)に第1回政策委員会を開催し、札幌市に対する「2025年度予算編成へ向けた政策要求」策定を柱とした取り組みについて確認し、はたらく者・生活者の政策実現へ始動しています。

今回連合北海道が要請した「2025年度政府予算に対する『要求と提言』」は、関係する15府省庁に148項目を申し入れ、うち厚生労働省、文部科学省など6省庁と意見交換を実施、人手不足解消への対策や教員の長時間労働は正など39項目について、北海道の現状などを訴えてきています。また、中央省庁要請の前段には、連合北海道国会議員団と要請書や中央省庁要請行動の内容などについて、意見交換も実施しました。

札幌地区連合が取り組む 政策実現への「ふたつの目線」

「労働者の目線」

職場の声をもとに
運動展開

⇒仕事をしていて
気づいた、まちづくりの課題を
要求に!

「住民としての目線」

地域に生活する住民
として運動展開

⇒札幌で生活をして
いることで気づいた、まちづくり
の課題を要求に!

全石狩地域闘争委員会は「2024春季生活闘争中間まとめ」および今後の取り組みと課題について確認しました。

本年の賃上げ・労働条件交渉も昨年に続き記録的な物価高という厳しい情勢の中で行われてきました。賃上げ回答状況では、規模別には依然として格差があるものの、すべての組合が月例賃金の引き上げにこたわった要求を掲げ交渉した結果、賃上げの流れが中小・地域組合にも継続している。賃上げの広がりが前進していることの意味は非常に大きいものがあり、今後につながる成果として評価するものです。

石狩地域の2024春季生活闘争は最終盤の取り組みを迎えています。賃金交渉に関する登録組合の拡大、地域最低賃金改善に向けた取り組み等、残る課題の積極的推進に努め、石狩地域

【全石狩地域 参加75組合 妥結52組合 公表・集計可能50組合】

※昨年集計 参加85組合 妥結56組合 公表・集計可能55組合

賃上げ集計	妥結組合	回答妥結		昨年実績額	
		額	率	額(組合数)	率
～ 99	15	10,356	4.43	7,658(15)	2.90
100～299	13	13,091	4.86	8,560(16)	3.66
300人未満計	28	12,589	4.77	8,311(31)	3.51
300～999	17	12,390	4.41	9,677(20)	3.64
1000～	5	11,769	4.19	8,969(4)	3.25
300人以上計	22	11,968	4.26	9,246(24)	3.39
計	50	12,044	4.32	9,115(55)	3.41

○全石狩地域闘争委員会は、6月10日に賃金集計を実施しました。春闘参加組合は69組合で、妥結状況は全体集計で12,044円、4.32%と前年を大きく上回っています。

石狩地域、賃上げの流れが継続！ 「2024春季生活闘争中間まとめ」

すべての働く者の労働条件改善に取り組みます。

2024 ほっかいどうグリーンキャンペーン 今年実施！ 清掃ボランティア活動

日時 8月31日(土) 11時～12時30分
(受付開始 10時30分～)

内容 海浜のゴミ拾い/大抽選会
※軍手・タオルなどは各自用意願います。
※参加申し込みは、各組合で集約し事前に申込書を送付願います。

場所 石狩市石狩浜海水浴場「あそび～ち石狩」
※新型コロナウイルスの感染防止対策のため、食事提供は行いません。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ

労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌 れんごう

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505

2024年8月5日 473号
連合北海道札幌地区連合会